

令和2年度東京消防庁防火標語  
**もう一度 確認 安心 火の用心**

作者 菅野 珠加さん (江戸川区在住)



## 《令和3年春の火災予防運動》

### 1 火災予防運動の目的

都民の皆様には防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

### 2 実施期間

令和3年**3月1日**(月)から**3月7日**(日)まで

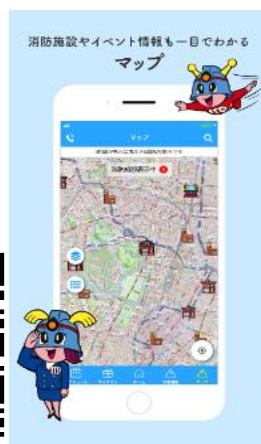


## 《令和3年春の火災予防運動関連コンテンツ》

初期消火を中心とした防災行動力の向上と、自衛消防訓練などの自主防火を推進するため、のんさんが消火器の使い方を実践しながら伝える動画を、「新しい日常」に対応したコンテンツとして制作しました。東京消防庁のSNSやYouTube等で公開しています。

### 東京消防庁公式アプリ

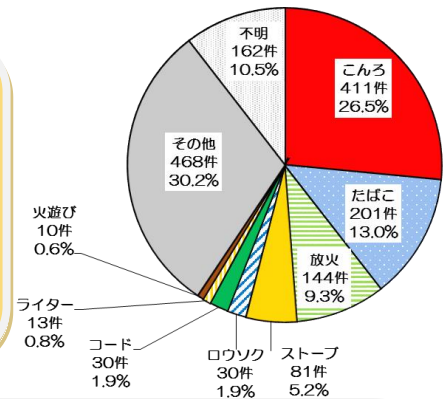
東京消防庁公式アプリは、マップ上でお近くの防災施設や防火防災訓練などのイベントを検索できる機能、応急救護や防災に関する知識が深まるビデオライブラリ機能、FacebookやTwitterで当庁が発信したお知らせを確認できる機能、大人にも人気のゲーム機能など、楽しみながら学べる様々なコンテンツが充実しています。アプリは、スマートフォンやタブレット端末から無料でダウンロードできます。



# 緊急事態宣言で変化する火災の傾向

## 《令和2年中の火災件数》

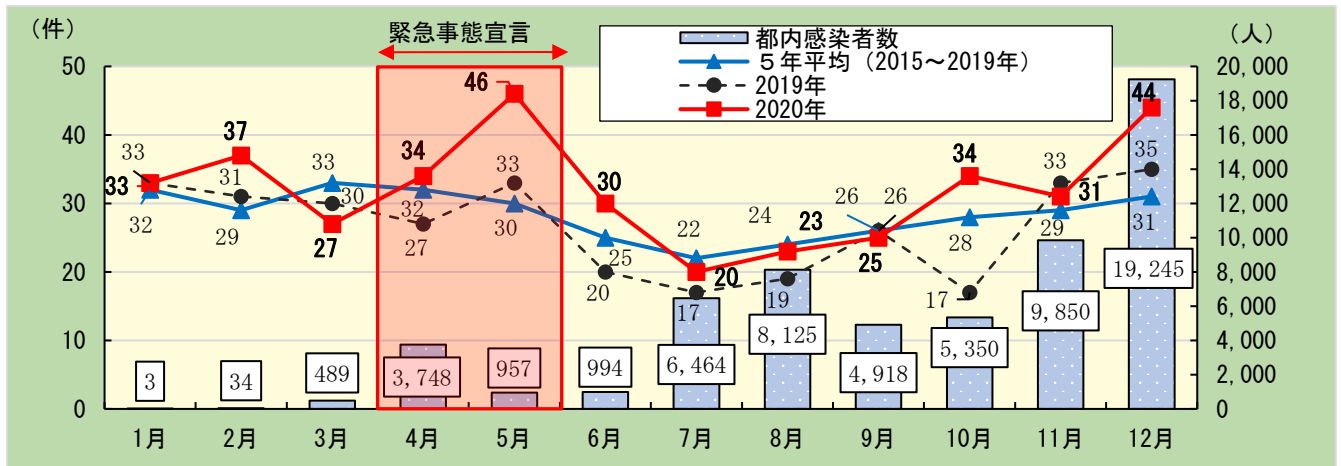
令和2年中に東京消防庁管内で発生した火災は3,688件で前年と比較すると、401件減少しました。しかし、住宅火災は1,550件で、前年に比べ7件増加しています。出火原因をみると、こんろが原因となる火災が411件と最多となりました。



## 《緊急事態宣言前後における火災件数の推移》

住宅火災が増加した要因として、前回の緊急事態宣言が発出されていた令和2年4・5月の住宅火災の発生状況を分析すると、ガスこんろ火災が増加しています。これは、外出自粛、テレワークの増加などにより在宅時間が長くなり、自宅のガスこんろの使用機会が増えたことによるものと推定されます。

また、令和2年の年末にかけて増加しているほか、新たな緊急事態宣言の発出に伴う飲食店の営業時間短縮や休業などにより、自宅における調理機会が増え、今後さらなる増加が予想されます。ガスこんろの火災に注意しましょう。



住宅から出火したガスこんろ火災の推移

## 日本堤消防署管内の災害状況[令和3年中]

(令和3年2月1日現在)

火災件数	2件
焼損床面積	5㎡
救助件数	23件
救急件数	469件

## お問合せはこちらまで

日本堤消防署 03-3875-0119

日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119

日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119

E-mail nihondutumi2@tfd.metro.tokyo.jp

メールマガジンについてのお問い合わせは日本堤消防署警防課防災安全係にて受け付けております。